

参考資料

# 2015年度第3四半期 業績の概要

---

2016年2月12日

ソニー銀行株式会社

# 損益の状況(1):財務会計ベース

## <連結・単体>

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

(億円)

### <連結>

#### ●業務粗利益

前年同期比1億円減少の182億円。  
住宅ローンは好調に推移したものの、債券売却益が減少。

#### ●経常利益

同6億円減少の46億円。  
営業経費の増加もあり、減益。

#### ●親会社株主に帰属する四半期純利益

同2億円減少の30億円。

### <単体>

#### ●業務粗利益

同3億円減少の162億円。  
住宅ローンに係る手数料収入の増加により役務取引等収支は改善したものの、債券売却益の減少によりその他業務収支が減少。

#### ●経常利益

同6億円減少の46億円。

#### ●四半期利益

同2億円減少の30億円。

	<9ヶ月累計>	2014年度 3Q	2015年度 3Q	前年同期比	
連結	業務粗利益	183	182	△1	△1.0%
	経常利益	53	46	△6	△12.2%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	32	30	△2	△6.7%

単体	業務粗利益	166	162	△3	△2.2%
	資金運用収支	125	123	△2	△1.8%
	役務取引等収支	△2	1	+3	-
	その他業務収支	43	38	△5	△12.4%
	営業経費	114	116	+1	+1.7%
	業務純益	53	46	△6	△13.1%
	経常利益	52	46	△6	△12.7%
	四半期純利益	33	30	△2	△7.0%

## 損益の状況(2): 社内管理ベース

< 単体 >

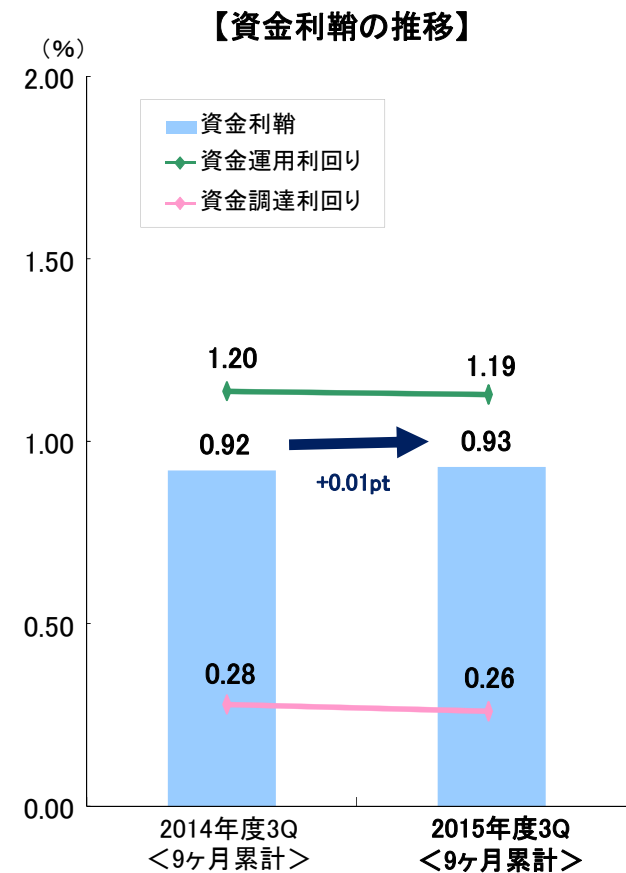
- コアベース業務粗利益は住宅ローンが好調に推移したことから、前年同期比6億円増加の147億円。
- 資金利鞘は0.93%と一定の水準を確保。

(億円)

<9ヶ月累計>	2014年度 3Q	2015年度 3Q	前年同期比	
業務粗利益	165	161	△3	△2.2%
資金収支*1①	137	139	+2	+2.2%
手数料等収支*2②	4	7	+3	+88.1%
その他収支*3	24	14	△10	△42.0%
コアベース業務粗利益(A) = ①+②	141	147	+6	4.7%
営業経費等③	113	116	+3	+3.0%
コアベース業務純益 = (A) - ③	27	31	+3	+11.4%

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

- 社内管理ベース 損益の実態をより適切に表すよう、財務会計ベースに以下の調整を加えたもの
  - \*1 資金収支…資金運用収支+その他業務収支に計上されている実質的な資金運用にかかる損益(為替スワップ収益等)
  - \*2 手数料等収支…役務取引等収支+その他業務収支に計上されているお客さまとの外貨売買取引にかかる収益
  - \*3 その他収支…その他業務収支より\*1と\*2の調整分を控除したもの。主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益
- コアベース 社内管理ベースのその他収支(主に債券関係損益およびデリバティブ関連損益)を除いたもので、当社の基礎的な収益を表すもの

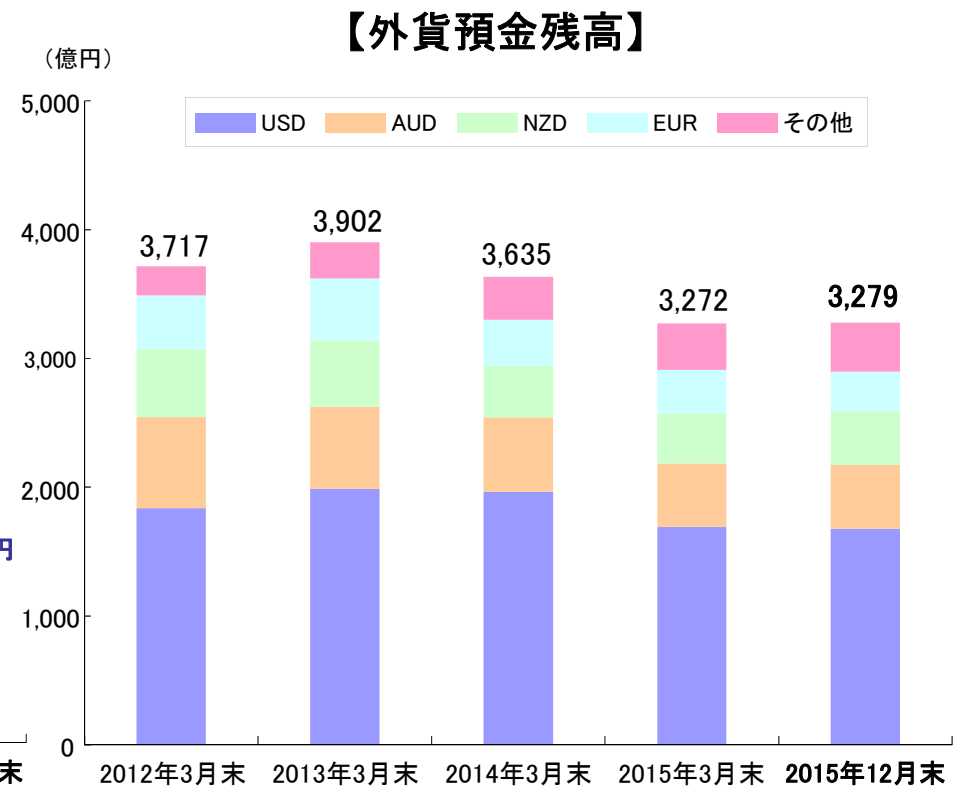
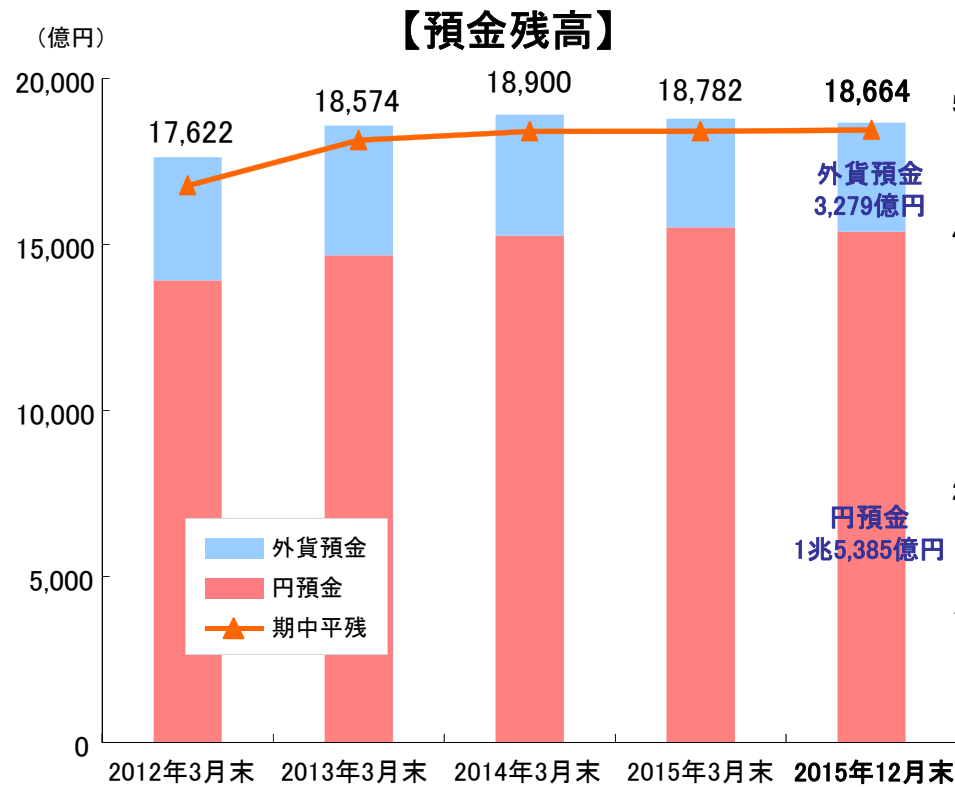


# 預金の状況

<単体>

- 預金残高は、前年度末比118億円減少の1兆8,664億円。  
円預金残高は、上期において収益性を重視した金利提示を行い円定期預金が減少した影響で減少。  
外貨預金残高は、円安の一巡を受けて外貨を買う動きが表れ増加。
- 2015年12月末の預かり資産残高(預金+投資信託)は1兆9,805億円。

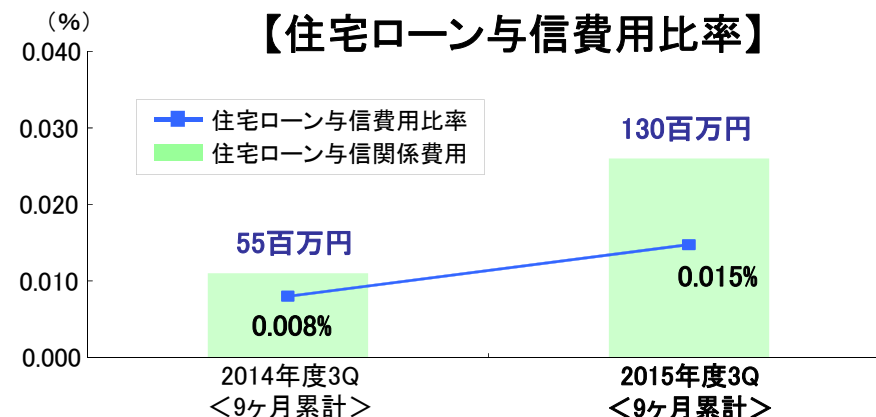
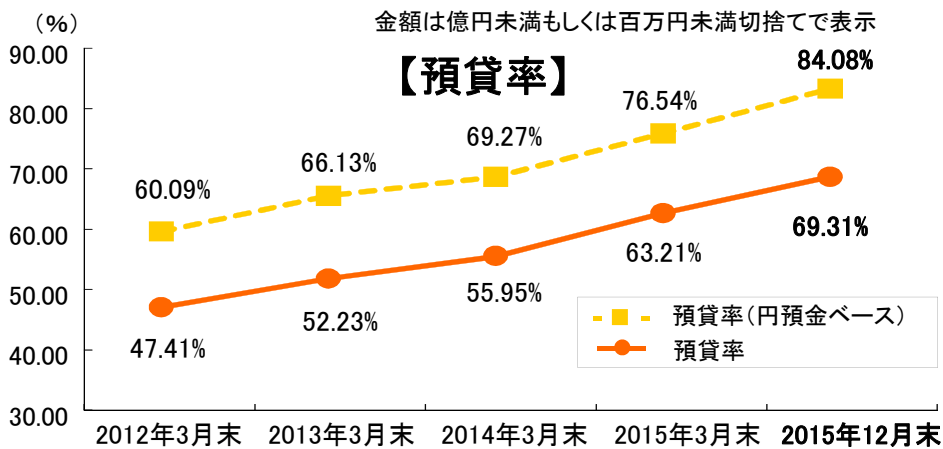
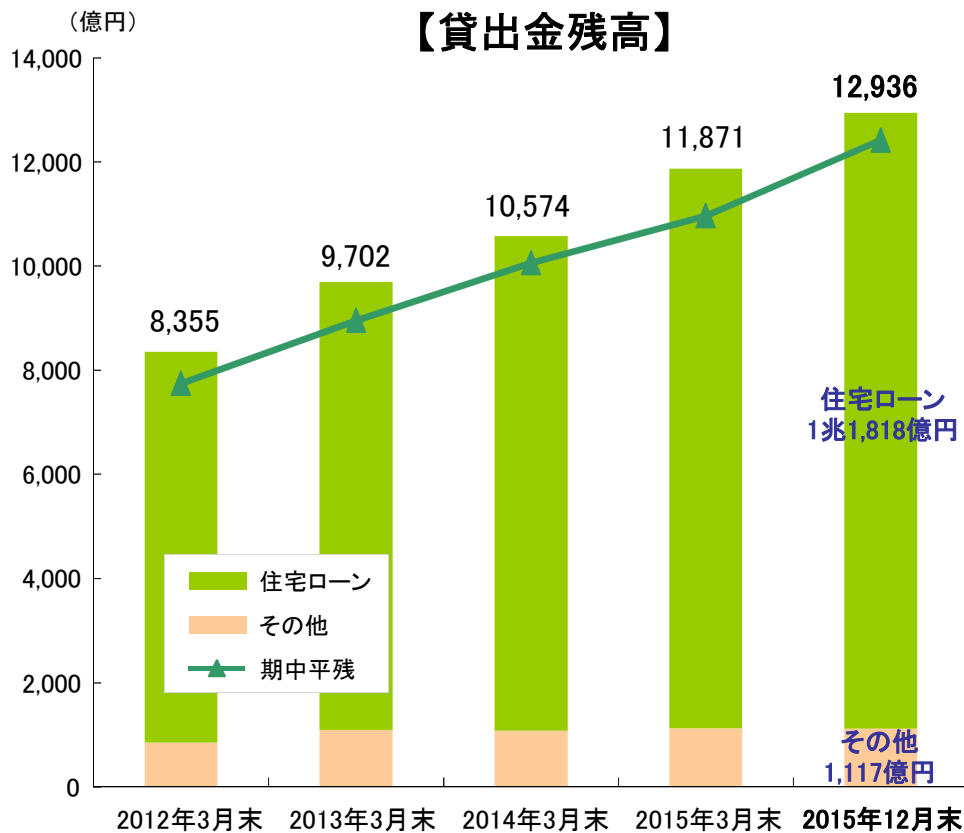
金額は億円未満切捨てで表示



# 貸出金の状況

<単体>

- 貸出金残高は、住宅ローンを好調に積み上げ、前年度末比1,064億円増加の1兆2,936億円。預貸率は69.31%と着実に向上。
- 住宅ローン与信費用比率は、引き続き低水準を維持。



● 住宅ローン与信費用比率(年率換算) = 住宅ローン与信関係費用 ÷ 住宅ローン平残  
 ● 住宅ローン与信関係費用 = 貸出金償却(住宅ローン) + 貸倒引当金繰入額(住宅ローン)

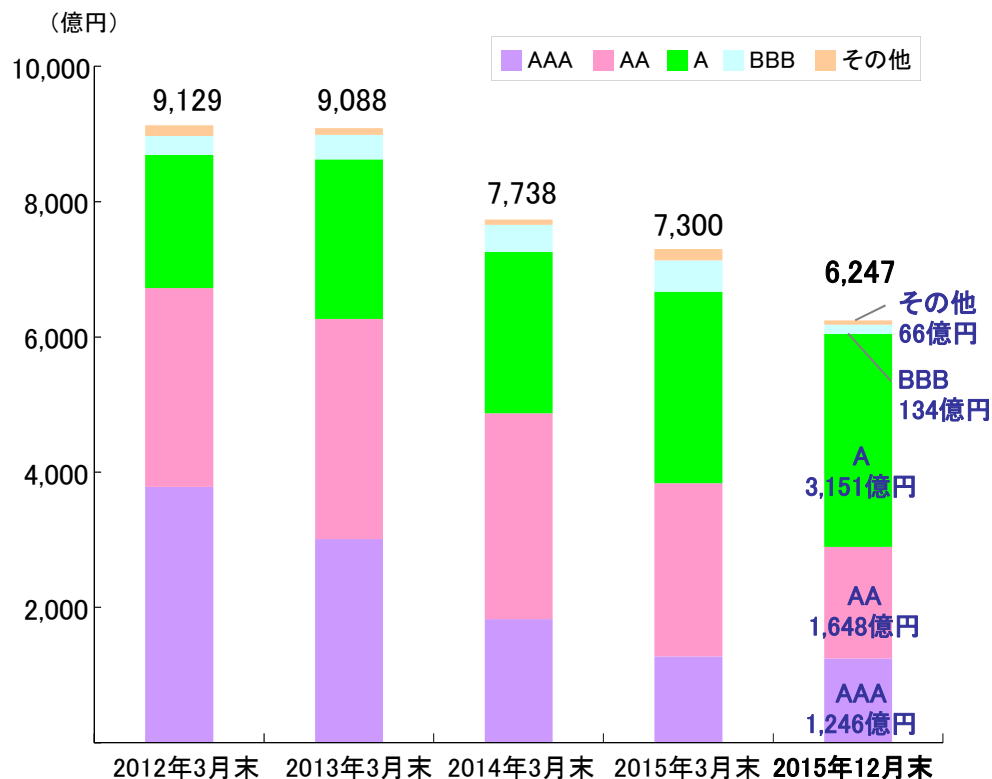
# 有価証券の状況

< 単体 >

- 有価証券は、高格付けの債券で安定的に運用。引き続き、AAA～A格の債券が全体の9割強を占める。残高は前年度末比1,052億円減少の6,247億円。
- その他有価証券評価差額金(税効果会計適用前)は49億円。

金額は億円未満切捨てで表示

【有価証券残高(格付け別)】



【その他有価証券の内訳】

(億円)

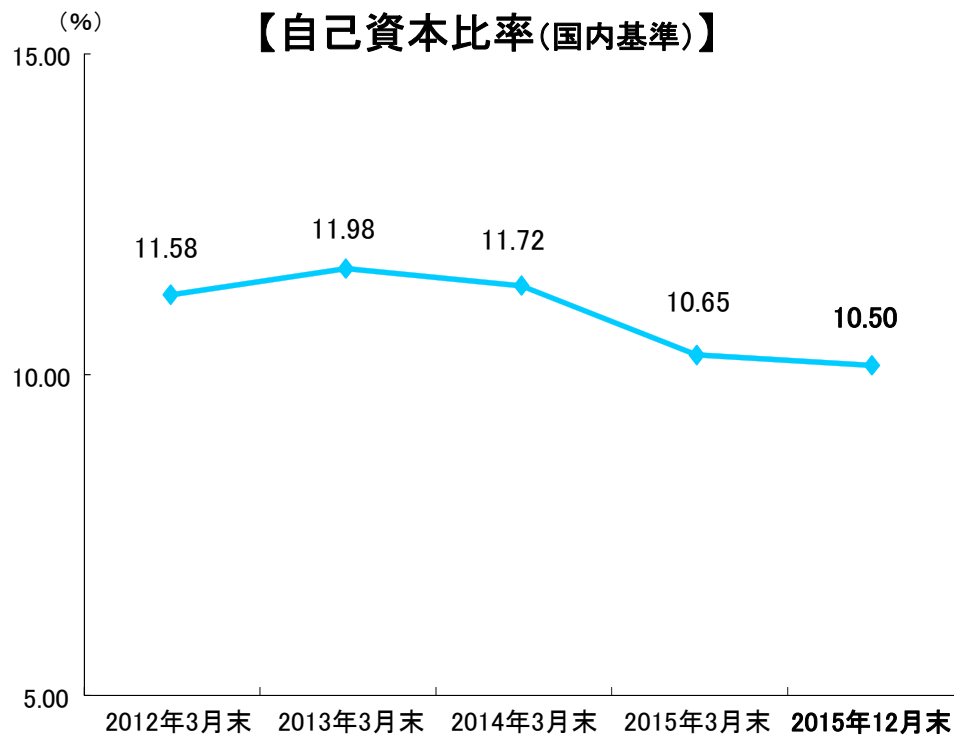
	2015年3月末	2015年12月末
債券	2,390	1,786
国債	749	755
地方債	566	377
社債	1,074	653
その他	4,806	4,368
外国債券	4,761	4,312
その他の証券	45	56
合計	7,196	6,154
＜その他有価証券評価差額金(税効果会計適用前)＞	< 87 >	< 49 >

※時価のあるその他有価証券の貸借対照表計上額内訳  
 貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載  
 その他有価証券評価差額金(税効果会計適用前)の金額は億円未満四捨五入で表示

# 自己資本比率・格付け情報

<単体>

- 自己資本比率は10.50%と健全な水準を維持。



【格付け(2015年12月末現在)】

<b>スタンダード&amp;プアーズ</b>	
長期カウンターパーティ格付け「A」	アウトルック「安定的」
短期カウンターパーティ格付け「A-1」	
<b>日本格付研究所</b>	
長期発行体格付「AA-」	見通し「安定的」

※平成18年金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出。なお、2014年3月末より、バーゼルⅢベースへ移行。